

木更津工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	工業英語	
科目基礎情報							
科目番号	0103			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	電気電子工学科			対象学年	4		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	資料を配布する						
担当教員	栗本 祐司						
到達目標							
・技術英語の3Cを理解し、工業技術英語の特徴を掴んだ英語の読み書きができる ・技術英語に頻出の文法や5文型を理解し、英文表現をすることができる							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	工業技術英語の特徴を掴んだ英語の読み書きができる			工業技術英語の特徴を掴むことができる		工業技術英語の特徴が掴めない	
評価項目2	技術英語に頻出の文法や5文型を理解して活用することができる			技術英語に頻出の文法や5文型を理解する		技術英語に頻出の文法や5文型を理解できない	
評価項目3	リダクションやリンクングについて理解して活用することができる			リダクションやリンクングについて理解することができる		リダクションやリンクングについて理解することができない	
学科の到達目標項目との関係							
準学士課程 3(2) JABEE C-3							
教育方法等							
概要	・技術英語の3Cを理解する。 ・工業技術英語の特徴を掴んだ英語の読み書きをする ・技術英語に頻出の文法や5文型を理解する						
授業の進め方・方法	座学と演習を組み合わせる授業を進める。						
注意点	口語表現とは異なる工業技術英語の特徴を理解し、文法や文型の重要性を把握すること。また、分からない単語は辞書で調べることや習慣化し、確実に身に付けて各自の語彙力を伸ばしてほしい。 学修単位のため授業90分に対して90分以上の予習・復習を、課されたレポート等を通して行うこと。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☒ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
前期	1stQ	週	授業内容		週ごとの到達目標		
		1週	意義, 3C, 5文型		工業技術英語を学ぶ意義, 3C, 文型について		
		2週	他動詞と自動詞		他動詞と自動詞の違いについて説明できる		
		3週	3Cに基づく英文表現		無生物主語、受動態、動名詞主語、不定詞について説明できる		
		4週	時制		時制とニュアンスについて説明できる		
		5週	リダクションとリンクング		母音, 長母音, 子音, 破裂音, 同化, アクセントについて理解する		
		6週	演習1		工業英検4級の問題で6割以上の点数を取る		
		7週	演習2		工業英検4級の問題で6割以上の点数を取る		
	2ndQ	8週	中間試験				
		9週	動詞の基本用法		受動態, 慣用句, 熟語について理解する		
		10週	助動詞の構文		未来, 義務, 確率, 可能, 許可, 意思について理解する		
		11週	動名詞		動名詞主語, 補語, 目的語について理解する		
		12週	数量表現、演算子		時間, 数量, 位置, 比較, 方向, 数字, 演算子について理解する		
		13週	演習1		工業英検4級の問題で6割以上の点数を取る		
		14週	演習2		工業英検3級の問題で6割以上の点数を取る		
		15週	演習3		工業英検3級の問題で6割以上の点数を取る		
16週	期末試験						
評価割合							
	試験	課題	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	90	10	0	0	0	0	100
基礎的能力	90	10	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0